



【県内初！】 ツイッター活用による災害情報収集のための運用基準を制定！
「 #（ハッシュタグ）龍ヶ崎市災害 」の活用を開始します。
運用開始にあたり 6 月 5 日（土）に市民参加型の訓練を実施します。

1 概要	<p>当市内において、災害の発生または発生が予見される際に、被害状況などの情報収集・共有手段のひとつとして、ツイッターを活用するための「龍ヶ崎市災害用ハッシュタグ運用基準（【別添資料 2】龍ヶ崎市災害用ハッシュタグ運用基準参照）」を、本年 4 月 8 日に決めました。</p> <p>なお、6 月 5 日（日）実施「平成 28 年度龍ヶ崎市合同防災訓練（水防訓練）」において、本基準の運用による災害情報収集訓練を実施します。</p> <p>【別添資料 1】そもそも #（ハッシュタグ）って何？：ツイッターヘルプセンターHP※抜粋引用</p>
2 目的	<p>災害発生時には、各自の判断で的確な行動をとることが重要です。そのためには、現況把握が重要ですが、その実態には、必要な情報が迅速に得られないなどの課題があります。</p> <p>この課題解決方法のひとつとして、被災地にいる人が、周囲の被災状況などをツイッターに投稿することで他の多くの人にとって有益な情報になり得ることが注目されています。</p> <p>そのようなことから、本市で定めた「#龍ヶ崎市災害」の周知と運用における課題等の洗い出しを目的とし、市民参加型の訓練を行います。</p>
3 訓練日時	<p>[ツイッター訓練時間]平成 28 年 6 月 5 日（日）午前 9 時～午後 3 時予定 ※平成 28 年度龍ヶ崎市合同防災訓練（水防訓練）の一環として実施します。</p>
4 訓練概要	<p>(1)訓練参加対象者 訓練当日に、龍ヶ崎市内にいる方（在住者以外の旅行者なども含む）で、携帯端末でツイッターを使用し、ツイッターの基本操作を知っている方。</p> <p>(2)訓練の目的 ・市民の皆様は、ツイッターによる災害情報の提供について、知っていただくこと。 ・市として訓練の実施状況をふまえ、今後の課題点や改善事項の有無を把握すること。</p> <p>(3)訓練方法 市民等には、訓練の時間帯に、現在地の状況を説明（例：異常なし）する内容で、以下投稿例のように場所が特定できるよう、投稿文章（ツイート）の中に、番地名やランドマークなどを記載または、スマートフォン等の位置情報機能を有効（オン）に設定のうえ、ハッシュタグ#龍ヶ崎市災害を入力のうえ、ツイッター投稿いただく。</p> <p>（投稿例） 『龍ヶ崎市●●付近、異常なし #龍ヶ崎市災害』（●●は地名番地名などを記載） 【別添資料 3】災害時のツイッター活用訓練方法・内容参照</p>
5 その他	<p>災害用ハッシュタグの運用基準を定め、その運用開始し、訓練を実施するのは、本市が県内初の試みです。</p>
6 担当課	<p>龍ヶ崎市 危機管理室 危機管理政策グループ 担当者：鎌田（かまた） 連絡先：0297-60-1514（直通）</p>